

2010年3月期第1四半期 決算説明会

2009年8月11日(火)

船井電機株式会社

証券コード 6839

. 決算概要(連結)

1. 第1四半期(09年4～6月) 決算概要
2. 機器別売上高
3. 映像機器の売上高
4. DVD関連機器の売上高
5. テレビ関連機器の売上高
6. 地域別売上高
7. 営業利益増減要因
8. 財務の状況
9. 棚卸資産
10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費
11. 当期(2010年3月期)の計画

1. 第1四半期(09年4~6月)決算概要

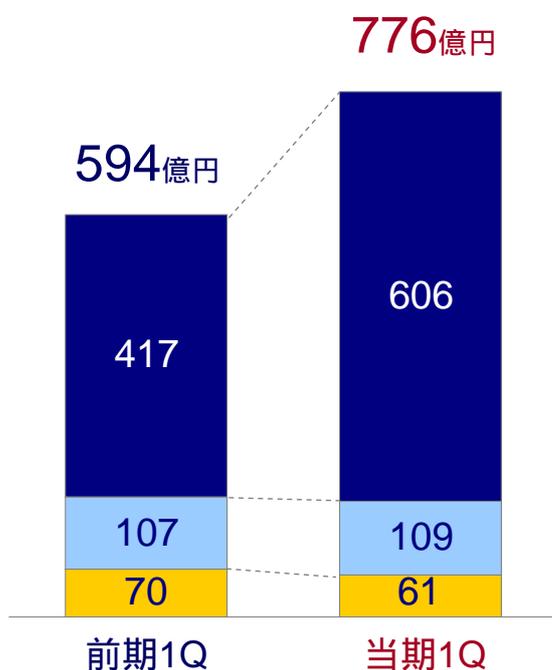
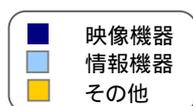
(単位:億円)

	前第1四半期	前第4四半期	当第1四半期	前年同期比 増減率	前第4四半期比 増減率
	金額	金額	金額		
売上高	594	627	776	+30.6%	+23.9%
営業利益	9	18	37	+275.0%	-
営業利益率	(1.7%)	(3.0%)	(4.8%)	+3(1)	
経常利益	44	11	40	8.2%	-
経常利益率	(7.5%)	(1.9%)	(5.3%)	9(2)	
四半期純利益	137	13	31	-	-
四半期純利益率	(23.2%)	(2.1%)	(4.1%)		
期中平均レート (対米ドル)	105. ⁴³ 円	95. ¹⁹ 円	96. ⁷⁵ 円		
想定レート (対米ドル)	100. ⁰⁰ 円	100. ⁰⁰ 円	95. ⁰⁰ 円		

(1) 受取利息+3、為替差益+1、その他 1

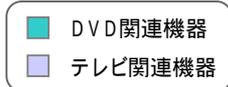
(2) 法人税等 9

2. 機器別売上高



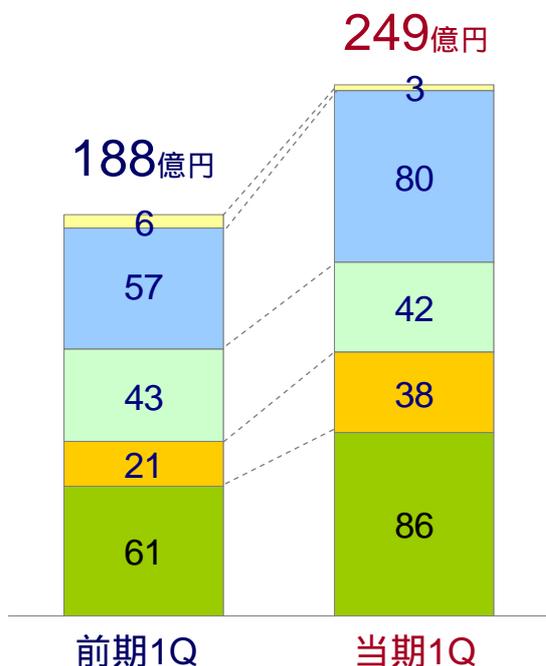
前年同期比	
映像機器	: +189億円 (+45.5%)
情報機器	: +2億円 (+1.9%)
その他	: 9億円 (-13.4%)
合計	: +182億円 (+30.6%)

3. 映像機器の売上高



前年同期比	
DVD関連機器	: + 61億円 (+ 32.4%)
テレビ関連機器	: + 128億円 (+ 55.9%)
合計	: + 189億円 (+ 45.5%)

4. DVD関連機器の売上高



DVDプレーヤ関連 **DVDレコーダ関連**

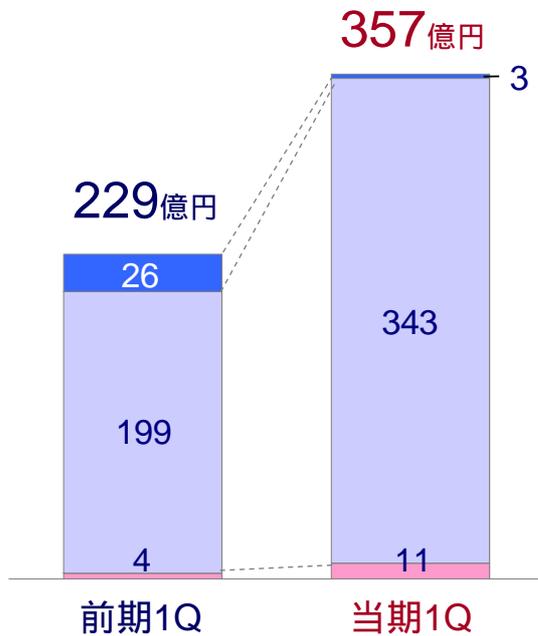
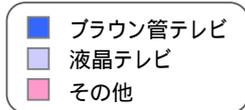
・プレーヤは売上を伸ばしたが、レコーダはほぼ横ばい

ブルーレイディスクプレーヤ ・順調に拡大

デジタルSTB他 ・米国アナログ放送停波(6月)前の駆け込み需要増

前年同期比	
ビデオ	: 3億円 (50.0%)
DVDプレーヤ関連	: + 23億円 (+ 40.4%)
DVDレコーダ関連	: 1億円 (2.3%)
ブルーレイディスクプレーヤ	: + 17億円 (+ 81.0%)
デジタルSTB他	: + 25億円 (+ 41.0%)
合計	: + 61億円 (+ 32.4%)

5. テレビ関連機器の売上高



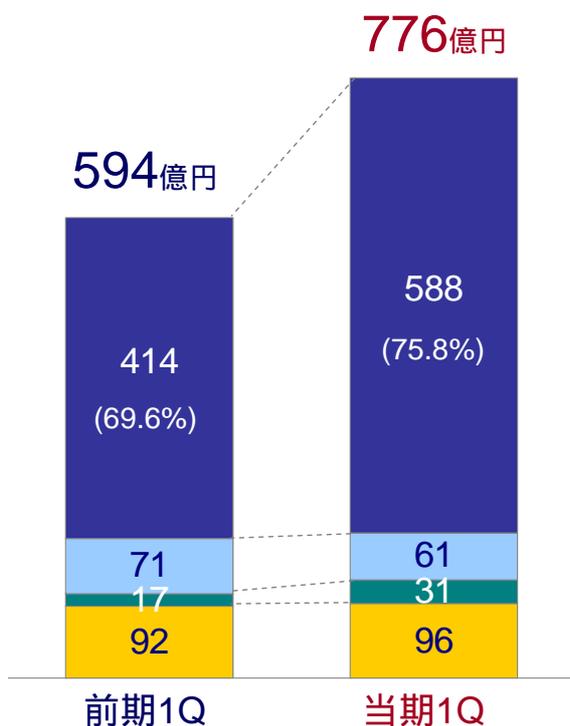
ブラウン管テレビ ・薄型テレビの急速な普及に伴い減少が加速

液晶テレビ ・フィリップスブランドの寄与により増加

前年同期比

ブラウン管テレビ	: 23億円 (88.5%)
液晶テレビ	: +144億円 (+ 72.4%)
その他	: + 7億円 (+ 175.0%)
合計	: +128億円 (+ 55.9%)

6. 地域別売上高



北米

・Philipsブランド製品の追加により液晶テレビは大幅伸長
 ・ブルーレイディスクプレーヤに加えDVD関連製品も売上に寄与

欧州

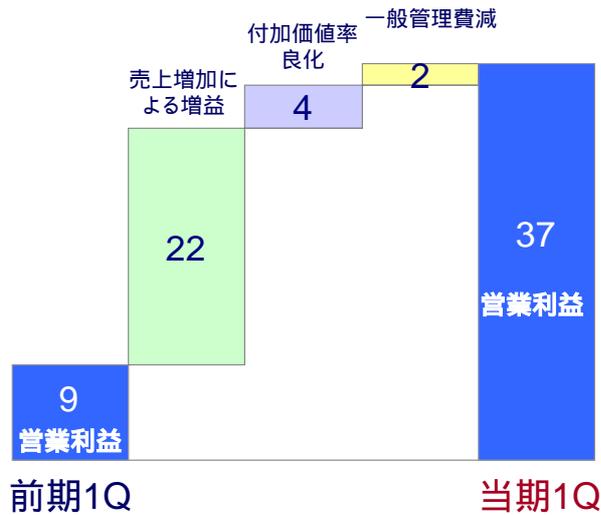
・一旦縮小均衡の下、DVD関連製品、液晶テレビ共売上減少

前年同期比

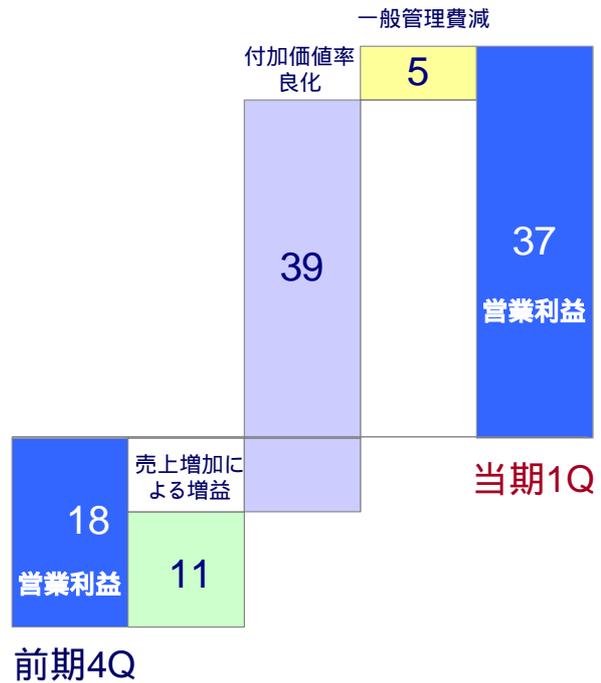
北米	: +174億円 (+ 42.2%)
欧州	: 10億円 (14.6%)
アジア他	: + 14億円 (+ 82.4%)
日本	: + 4億円 (+ 3.8%)
合計	: +182億円 (+ 30.6%)

7. 営業利益増減要因

〈前年同期比〉

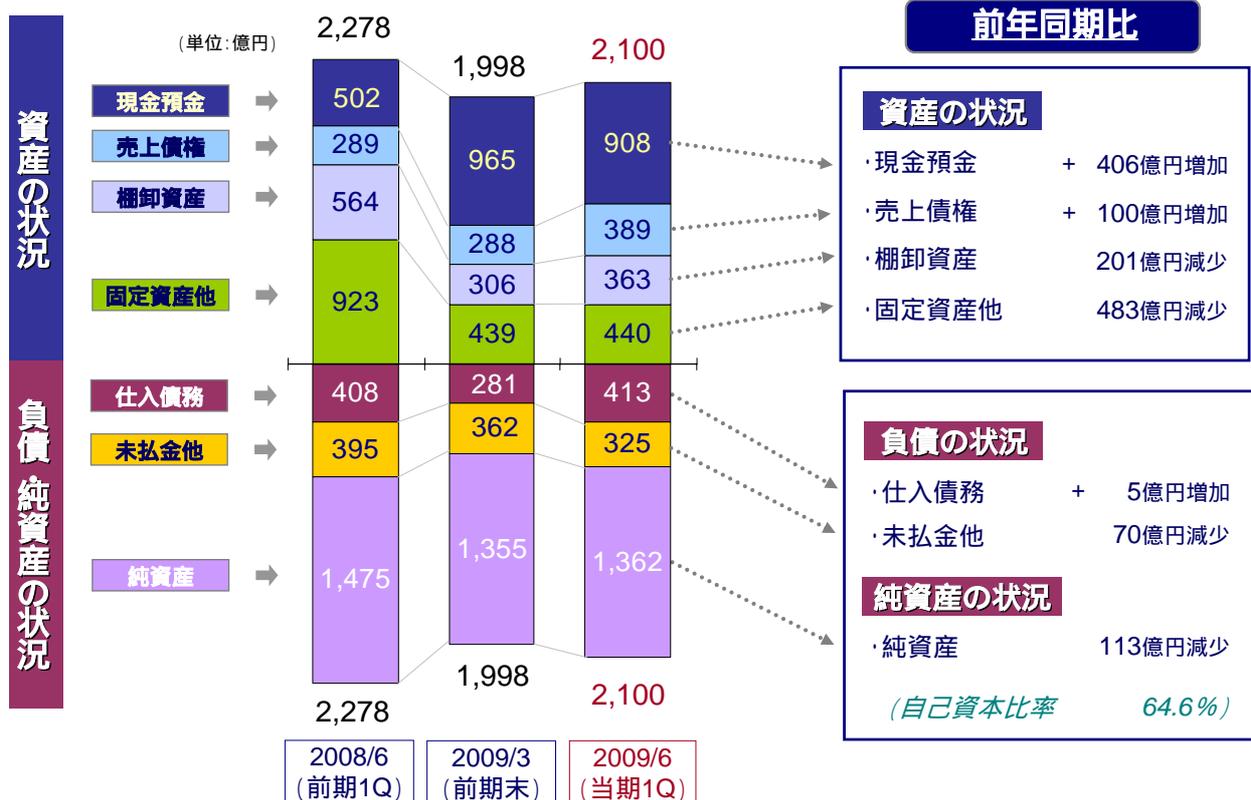


〈前第4四半期比〉



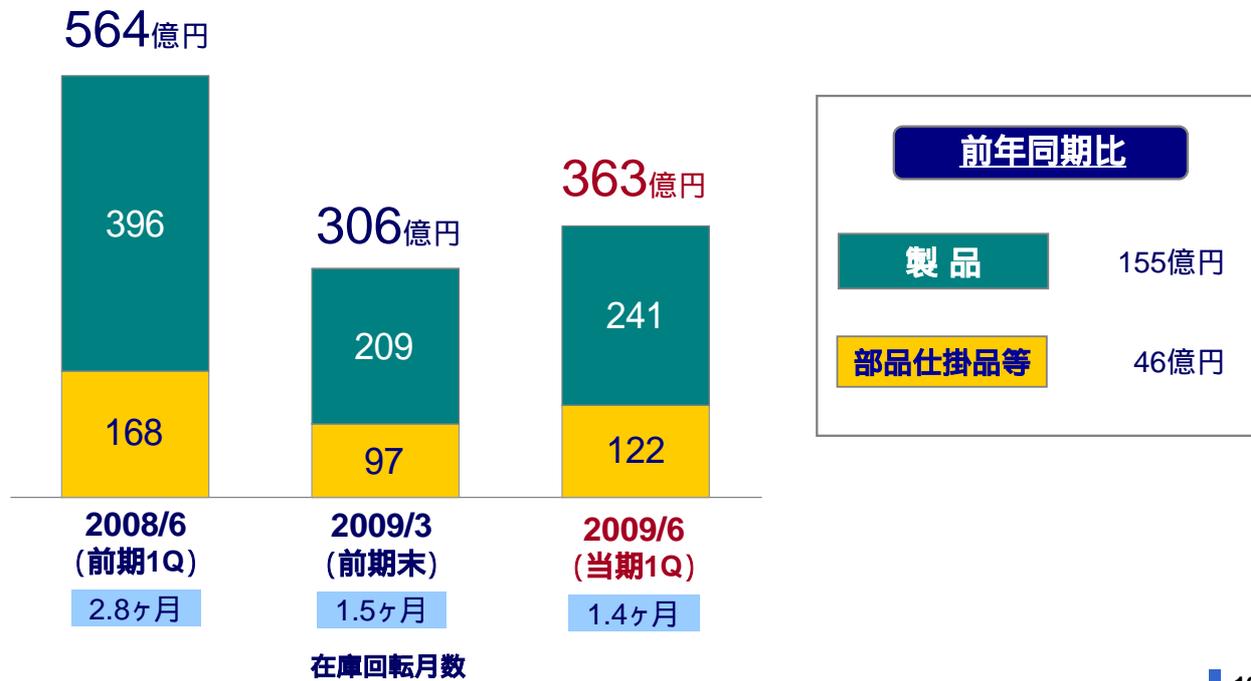
* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

8. 財務の状況

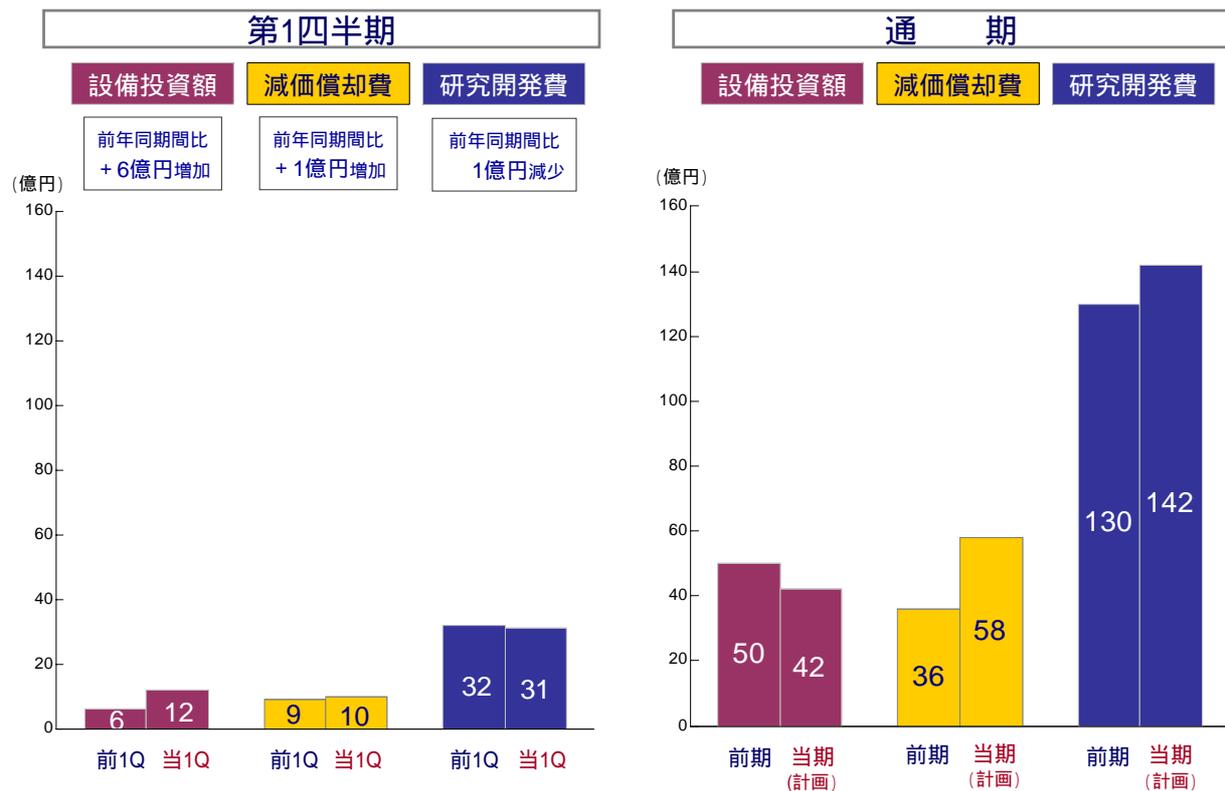


9. 棚卸資産

■ 製品
■ 部品仕掛品等



10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費



11. 当期(2010年3月期)の計画

(単位:億円)

	上期計画		通期計画
	前回発表	今回修正	
売上高	1,745	1,745	3,400
営業利益 (営業利益率)	41 (2.3%)	55 (3.2%)	60 (1.8%)
経常利益 (経常利益率)	38 (2.2%)	53 (3.0%)	53 (1.6%)
当期純利益 (当期純利益率)	30 (1.7%)	39 (2.2%)	39 (1.1%)

12

注意事項

本資料は、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。

13

